

生物多様性が身近に感じられる絵本
『ラテールとアースセイバー ～絶滅危惧種が教えてくれること～』
フレーベル館より 9 月 7 日（土）、絶滅危惧種の日に発売！

株式会社フレーベル館（本社：東京都文京区、代表取締役：吉川隆樹、以下フレーベル館）は、絵本『ラテールとアースセイバー ～絶滅危惧種が教えてくれること～』を絶滅危惧種の日である 9 月 7 日に、全国の書店・ネット書店にて発売開始いたします。自然教育を主とした事業プロデューサーの高岸遥氏が生み出したキャラクターを、フランス人クリエイターのロマン・トマ氏が印象的に描き、高岸氏の長女でトリリンガルの楓氏が英文をつけ、公益財団法人世界自然保護基金ジャパン（以下、WWF ジャパン）が監修を担当しています。

【概要】『ラテールとアースセイバー ～絶滅危惧種が教えてくれること～』



【書籍概要】

・書名：ラテールとアースセイバー
～絶滅危惧種が教えてくれること～

- ・作：高岸遥
- ・絵：ロマン・トマ
- ・英文：高岸楓
- ・監修：WWF ジャパン
- ・出版社：株式会社フレーベル館
- ・発売日：2024 年 9 月 7 日（土）
- ・定価：1,760 円（税込）
- ・判型・ページ数：21 × 19cm・40 ページ
- ・ISBN：978-4-577-05289-1

【関連情報】

株式会社フレーベル館 公式サイト

<https://www.froebel-kan.co.jp/>

書籍詳細ページ

<https://book.froebel-kan.co.jp/book/detail/9784577052891>

『ラテールとアースセイバー』公式サイト

<https://latair.jp/>

引っ込み思案な少年カナデは、地球の妖精ラテールと出会い、地球に棲む生きものたちの危機を知って、ある決心をします……。巻末にレッドリストカテゴリーや、絶滅危惧種の説明が入った、SDGs や生物多様性が身近に感じられる絵本です！



*** POINT ***

- ・アニメ化企画進行中！
- ・WWF ジャパンによる生態監修
- ・生きもの図鑑レッドリスト解説付き
- ・英語も学べるバイリンガルブック
- ・公式アカウントで英文の読み聞かせが聞ける！
- ・森を守る FSC®認証製品

本書の売上の3%は、環境保全に取り組む WWF ジャパンに寄付されます。

■中面紹介



地球の妖精ラテールと、少年カナデの出会いの場面。

セリフは、日本文にはキャラクターアイコンと色分けでわかりやすく表示。

英文も、日本文に対応する色分けでわかりやすくし、楽しく英語にふれることができます。



カナデは、ラテールに連れられて世界の多様な生態系をめぐり、5種類の絶滅が危惧される生きもの（アラビアオリックス・ケツァール・ナポレオンフィッシュ・ジャイアントパンダ・キンイロアダガエル）たちに会います……。



巻末には、レッドリストと絶滅危惧カテゴリーの解説、本書に登場する絶滅危惧種の生きものたちの図鑑も掲載し、子どもたちの理解を深めます。

■著者プロフィール

作／高岸遥（たかぎしはるか）

自然教育を主とした事業プロデューサー。学校制服や日本茶、アート等サステナビリティ関連のブランドを展開。

絵／ロマン・トマ（Thomas ROMAIN）

アニメやゲーム業界でデザインや世界観を担当する傍、『親子デザイン工房』、『INSECT LAND』等書籍も手掛ける。

英文／高岸楓（たかぎしかえで）

2014年生まれ。日仏英トリリンガル。3歳までバリ島、現在まで国内インター校で学ぶ。将来の夢は気候変動を止める科学者。

監修／WWF ジャパン

人と自然が調和して生きられる未来をめざして、生物多様性の豊さの回復や、地球温暖化防止などの活動を行っている環境保全団体。

スーパーバイザー／河森正治（かわもりしょうじ）

アニメ監督、メカデザイナー、大阪・関西万博 テーマ事業プロデューサー。代表作は「マクロス」シリーズ、「アクエリオン」シリーズ等。

■フレーベル館の事業内容

「アンパンマン」シリーズや「ウォーリーをさがせ！」シリーズをはじめとした児童書の出版や、保育関連施設向けの遊具・教材・玩具の販売、そして室内あそび施設事業の展開、園運営など、子どもたちの健やかな育ちを支え続けるために、子どもに関わる事業を幅広く手がけています。

・フレーベル館コーポレートサイト <https://www.froebel-kan.co.jp>



＜本件に関するお問合せ先＞ フレーベル館 広報担当 kouhou@froebel-kan.co.jp